

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-52236

(43) 公開日 平成6年(1994)2月25日

| (51) Int.Cl. <sup>5</sup> | 識別記号    | 庁内整理番号  | F I | 技術表示箇所 |
|---------------------------|---------|---------|-----|--------|
| G 0 6 F 15/40             | 5 3 0 L | 7218-5L |     |        |
| 15/20                     | 5 7 0 D | 9288-5L |     |        |
|                           | Q       | 9288-5L |     |        |
| 15/62                     | 3 3 0 D | 8125-5L |     |        |

審査請求 未請求 請求項の数2(全3頁)

(21) 出願番号 特願平4-202795

(22) 出願日 平成4年(1992)7月30日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 羽金 廣

東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式会社内

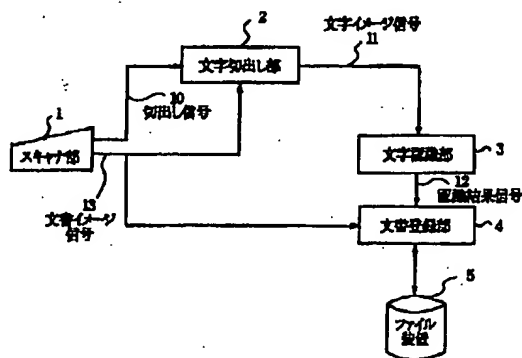
(74) 代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54) 【発明の名称】 電子ファイリング装置

(57) 【要約】

【目的】 電子ファイリング装置で文書を登録する場合に、文書中の文書タイトルとキーワードとを自動的に検出／認識し、ファイル装置に登録、検索を可能とする。

【構成】 文書イメージを読み取るスキャナ部1お、互いに異なる蛍光を塗布した文書中の文書タイトルとキーワードとを切り出す切り出し部2と、切り出した文字を認識する文字認識部3と、スキャナ部1から入力した文書イメージに、文字認識部3で認識できた文書タイトルとキーワードとを付加してファイル装置5に書き込む文書登録部4とから構成される。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 文書を光学的にスキャンニングした読取りデータをデジタル情報に変換して記憶媒体に登録し、これを検索する電子ファイリング装置において、文書中に含む文書タイトルおよびキーワードに色情報を付与し、複数の文書を文書ごとに分離可能とするとともに、前記文書タイトルおよびキーワードを前記読取りデータに自動的に付加しつつ登録することを可能としたことを特徴とする電子ファイリング装置。

【請求項2】 前記色情報を前記文書タイトルとキーワードとで互いに異なる色相を付与するものとしたことを特徴とする請求項1記載の電子ファイリング装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は電子ファイリング装置に関し、特に文書情報理解のもとに自動登録を可能とした電子ファイリング装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 従来の電子ファイリング装置で、複数の文書をまとめて登録するには、各文書のタイトルおよびキーワードをキーボードから事前に一括して入力するか、各文書登録時ごとに入力していた。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上述した従来の電子ファイリング装置では、複数の文書登録を行なう場合には文書タイトルやキーワードをキーボードから入力せざるをえなかったため、入力するための時間が必ず必要となるという問題点があった。

【0004】 本発明の目的は上述した問題点を解決し、文書登録における文書タイトル、キーワードのキーボード入力を不要として自動的に付加しつつ登録可能な電子ファイリング装置を提供することにある。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明の装置は、文書を光学的にスキャンニングした読取りデータをデジタル情報に変換して記憶媒体に登録し、これを検索する電子ファイリング装置において、文書中に含む文書タイトルおよびキーワードに色情報を付与し、複数の文書を文書ごとに分離可能とするとともに、前記文書タイトルおよびキーワードを前記読取りデータに自動的に付加しつつ登録することを可能とした構成を有する。

【0006】 また、本発明の装置は、前記色情報を前記文書タイトルとキーワードとで互いに異なる色相を付与するものとした構成を有する。

## 【0007】

【実施例】 次に、本発明について図面を参照して説明する。

【0008】 図1は本発明の一実施例のブロック図である。図1の実施例は、文書中の文書タイトル文字部を赤の蛍光ペン、またキーワード文字部を黄色の蛍光ペンで塗った文書を例としている。

【0009】 スキャナ部1が赤と黄色のフィルターを介して取得した切出し信号10が文字切出し部2に送られる。

【0010】 文字切出し部2は、切出し信号10から赤と黄色の位置を検出し、スキャナ部1から入力した文書イメージ信号13の中から検出位置に対応する文書タイトル文字とキーワード文字とを切り出し、これら各文字イメージ信号11を文字認識部3へ送出する。

【0011】 文字認識部3は、文書タイトル文字とキーワード文字とを認識し、認識結果信号12を文書登録部4へ送る。

【0012】 文書登録部4は、スキャナ部1から入力した文書イメージ信号13に文字認識部3から送られてきた文書タイトルとキーワードを付加してファイル装置5へ書き込む。

【0013】 文書タイトルは必ずトップページにあるため、複数の文書を一括重ねてスキャナから入力する場合でも、トップページで、文書を分離しながら上述した文書登録が可能となる。

## 【0014】

【発明の効果】 以上説明したように本発明は、文書中の文書タイトルおよびキーワードに色情報を付加することにより、複数の文書を文書ごとに分離し、かつ文書タイトルやキーワードを自動的に付加しつつ登録することができる効果を有する。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施例を示すブロック図である。

## 【符号の説明】

- 1 スキャナ部
- 2 文字切出し部
- 3 文字認識部
- 4 文書登録部
- 5 ファイル装置
- 10 切出し信号
- 11 文字イメージ信号
- 12 認識結果信号
- 13 文書イメージ信号

(3)

特開平6-52236

【図1】

